

## 愛知県議会議員

— 自民党1期 —

### 神谷 和利



愛知県は9月1日、「矢作川カーボンニュートラル・プロジェクト」に着手すると発表しました。本県では、革新的で独創的な脱炭素型の事業・企画アイデアを募集し、全国モデルとなる先

昭和36年1月2日生まれ。豊田市警察委員会委員。同産業イノベーション推進特別委員会委員。自民党愛知県第11選挙区副支部長。元豊田市議会議員。愛知県森林協会副会長。豊田市少林寺拳法協会会長。ボイスカウト豊田地区副協議会長。

## 脱炭素化で産学官連携を

駆的なプロジェクトの創出を目指しています。本プロジェクトはこれまでであった提案の中から選定されたものです。その趣旨は矢作川流域をモデルケースとし、「水循環」をキーワードに再生エネルギー

ギー等の導入による国土強靱化を始め、森林保全・治水・水道から働く人の生活向上

### 地域産業の発展も

エネルギーまでを含めて、官民連携で総合的かつ分野横断的にカー

環境を巡る取組は、防災・減災から二酸化炭素削減、省エネルギー、そしてSDGs達成に繋がる重要な取組で、「矢作川CNプロジェクト」は既存のシステムやしきたりにとらわれず、流域マネジメン

ポソニュートラル実現を目指すとしています。NHK朝ドラ「おかえりモネ」で、ヒロインは森と川と海と空が繋がっていることに気づき、人々の生活を守るために気象予報士を目指しました。「水循

ト、エネルギーマネジメントを重視し、AIやIoTといった最先端の技術を駆使することが期待されています。また「矢作川CNプロジェクト」発表と同日、全トヨタ労連と自民党始め各党代表

が「2050年カーボンニュートラル」を成し遂げるため、自動車産業分野のカーボンニュートラル実現に向けた取組を愛知県と協力して進めることを要望しました。この地域の自動車産業分野のカーボンニュートラル実現への取組は、製造現場の人員削減や中小零細企業の存続に影響があるのではと懸念されています。働く人々の生活向上と地域産業の発展無くしてのカーボンニュートラルでは意味がありません。さらなる産学官の連携が求められています。